

10月の集団健診の申し込みは9月3日(火)まで



問 健康づくり推進課(役場2階) ☎823-4418 FAX.823-0020

集団健診では、特定健診やがん検診など、いろいろな健診が一度に受けられます。65歳以上の人(昭和35年3月31日までに生まれた人)のがん検診(肺、胃、大腸、乳、前立腺)は無料です。この機会に電話か申し込みフォームで健康づくり推進課へ申し込んでください。

日程	会場
10月8日(火)	海田東公民館
10月9日(水)	



←申し込みフォーム



←くわしくは「健診のしおり」を確認してください。

子宮頸がんワクチン対象者、未接種者は急いでください

問 健康づくり推進課(役場2階) ☎823-4418 FAX.823-0020

キャッチアップ対象者および現在高校1年生相当の人のHPVワクチン接種が令和7年3月末で終了します。接種は合計3回で、完了するまでに約6カ月間かかるため、令和6年9月までに開始しないと令和7年3月中に終了しません。

現在、主に使われている9価ワクチンは、子宮頸がんの原因となるウイルスの8~9割を予防できる優れたワクチンです。自費の場合は3回でおよそ9万円かかります。無料で接種できる期間内に3回の接種を完了してください。

予診票を紛失した人、県外での接種を希望する人は健康づくり推進課に連絡してください。

公費ワクチン対象者

- キャッチアップの人
平成9年度~平成19年度生まれ(1997年4月2日~2008年4月1日生まれ)
- 現在高校1年生相当の女子(2008年4月2日~2009年4月1日生まれ)



1 「黒い雨」に遭われた人の被爆者健康手帳交付に関するお知らせ

問 社会福祉課(役場2階) ☎823-9207 FAX.823-9627 問 広島県被爆者支援課 ☎513-3116
次の2つの要件を満たすと認められる人は、被爆者健康手帳を受け取ることができます。

要件1. 広島「黒い雨」に遭ったこと

現在の海田町域(字切明を除く)は「黒い雨」が降ったという調査結果があります。家族から「黒い雨」に遭ったといわれた記憶があるが、自身が「黒い雨」に遭ったかどうかはわからない場合など、手帳交付の対象となるか不明なときは、相談してください。

要件2. 障害を伴う一定の疾病にかかっていること

次の11種類の障がいを伴う一定の疾病(原子爆弾の放射能の影響によるものでないことが明らかであるものを除く)にかかっていることが確認できること(白内障の手術歴がある場合は、白内障にかかっているとみなします)※診断書をもとに審査します。

- 造血機能障害を伴う疾病
- 肝臓機能障害を伴う疾病
- 細胞増殖機能障害を伴う疾病
- 内分泌腺機能障害を伴う疾病
- 脳血管障害を伴う疾病
- 循環器機能障害を伴う疾病
- 腎臓機能障害を伴う疾病
- 水晶体混濁による視機能障害を伴う疾病
- 呼吸器機能障害を伴う疾病
- 運動器機能障害を伴う疾病
- 潰瘍による消化器機能障害を伴う疾病

申請・問い合わせ先

社会福祉課の窓口で様式を受け取った後、必要事項を記入のうえ、添付書類を添えて提出してください。

申請については、社会福祉課にお問い合わせください。



2 敬老祝金の贈呈について

問 長寿保険課(役場2階) ☎823-9609 FAX.823-9627

ご長寿をお祝いして、9月に対象の人に祝金を贈呈します。

対象者は8月1日(木)に町内に居住している人で、各対象年齢になる人です。対象者には、8月中旬に案内を送ります。

対象者(誕生日)	祝金の額
77歳 (昭和22年1月2日~昭和23年1月1日)	5,000円
88歳 (昭和11年1月2日~昭和12年1月1日)	10,000円
100歳以上(大正14年1月1日以前)	30,000円

なお、人生100年時代とされ、平均寿命が延伸する中、敬老年齢に対する意識も変容していることから、敬老祝品については、今年度から廃止することになりました。

今後も、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるまちづくりを進めていきますので、ご理解をお願いします。